

## 令和7年 まとめと次への準備の学期

### 2025

新年明けましておめでとうございます。本日から三学期が始まりました。三学期は、今の学年のまとめの学期でもあり、次の学年への準備の学期でもあります。保護者の皆様、地域の皆様には、本年も西小学校の学校運営にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 進んで学び、進んで鍛える「西の子」

昨年十一月の朝会で子供たちに「暗唱をして、頭を鍛えよう」と呼びかけました。一年生は「寿限無」、二年生は「掛け算九九と早口言葉」、三年生は谷川俊太郎さんの「いるか」、四年生は「曜日と月を英語で」、五年生は清少納言の「枕草子」、六年生は宮沢賢治の「雨ニモマケズ」を紹介しました。暗唱できるようになったら校長先生の前で暗唱し、間違えずに言えたら合格カードを渡し、校長室前の用紙に名前を書きました。

しばらくすると、校長室に「暗唱できたので聞いてくだ



〈校長室で暗唱にチャレンジ！〉

さい。」という子が現れ、どの学年も競うように暗唱を頑張っていました。自分の学年のものが合格すると、ほかの学年のものにチャレンジする子も現れました。すらすらと言える子、難しい顔をして次の一言をひねり出そうと頑張る子、そんな子供の姿を見ることができる自分は幸せ者だと思います。

### 【始業式にて校長より】 自信をもって次の学年に進んでいこう

進んで学ぶ、進んで鍛える姿勢が行動に移された結果だと思えます。本年度も子供の知的好奇心をくすぐる仕掛けをしていきたいと思えます。

また、始業式では、「自信をもって次の学年に進んでいこう」、「そのために、三学期は自分にどんな力が付いたか振り返りをしっかりしよう」と呼びかけました。今年は特に、授業の中で子供たちが「選ぶ」という活動を多く取り入れてきました。学習の仕方において、タブレットを使うのか、図書室の本で調べるのか。また、学習形態についても、一人で考える、グループで考えるなどの選択をしてきました。自由に選択ができるというところに必要な要素として「課題分析」、「自己分析」の力があると思います。この課題はどうやって解決するか、自分の力をどう使えば解決するか、子供たちもいろいろと考えたと思います。最初のうちは、「タブレットが使いたいから」、「仲のいい友達と活動したい」と、学習から離れた理由も見られました。しかし、そこはかきこい「西の子」。次第に、学習をスムーズに進めるためには何が必要かを理解し、自分に最適な方法を選択するようになっていきました。こういった学習を積み重ねていくことで、学習以外の課題についても主体的にかかわり、解決していくことができると思います。自分の今の力をしっかりと理解し、課題を解決し、それを自信として次の学年に進んでいくことができるよう、三学期にしっかりと「まとめ」をさせたいと思います。



〈タブレット活用の様子〉